



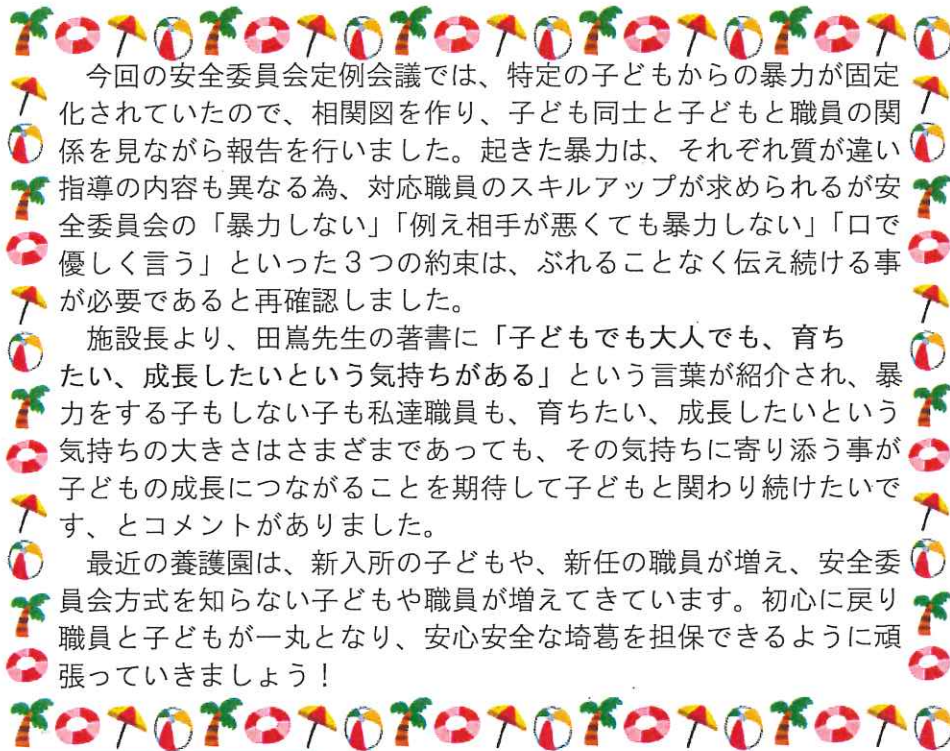
# 羊ヶ丘養護園安全委員会だより

羊ヶ丘養護園 VOL. 37 令和元年8月30日 作成者 根田

## 第46回安全委員会が8月26日に開催されました。

今回の定例会議では、令和元年5月10日から令和元年8月10日までに起きた、21件の処理対応ケースについて、暴言・暴力・威圧的な命令が起きたことを報告しました。今回報告したケースで、同じ子どもの名前が繰り返し上がっていることから、特定の人固定化し、繰り返されているということがわかりました。

### ～今回の安全委員会で話されたこと～



今回の安全委員会定例会議では、特定の子どもの暴力が固定化されていたので、相関図を作り、子ども同士と子どもと職員の間を見ながら報告を行いました。起きた暴力は、それぞれ質が違い指導の内容も異なる為、対応職員のスキルアップが求められるが安全委員会の「暴力しない」「例え相手が悪くても暴力しない」「口で優しく言う」といった3つの約束は、ぶれることなく伝え続ける事が必要であると再確認しました。

施設長より、田嶋先生の著書に「子どもでも大人でも、育ちたい、成長したいという気持ちがある」という言葉が紹介され、暴力をする子もしない子も私達職員も、育ちたい、成長したいという気持ちの大きさはさまざまであっても、その気持ちに寄り添う事が子どもの成長につながることを期待して子どもと関わり続けたいです、とコメントがありました。

最近の養護園は、新入所の子どもや、新任の職員が増え、安全委員会方式を知らない子どもや職員が増えてきています。初心に戻り職員と子どもが一丸となり、安心安全な埼玉を担保できるように頑張っていきましょう！

### 研修のお知らせ

◎令和元年10月8日(火)10時～ 當眞先生による研修

◎令和元年11月25日(月)時間未定 次回安全委員会定例会議  
→安全委員会顧問 田嶋先生も陪席される予定！

◎令和元年11月26日(火)時間未定 田嶋先生による研修

### 委員 東月寒中学校長より

東月寒中学校校長、工藤先生は今回の安全委員会で初めての参加となりました。安全委員会を通して、子どもたちの生活の様子を知れることや、園の職員と一緒に子どもの支援ができることを嬉しく思いますとコメントを頂きました。

### 第2回嚴重注意が行われました

前回の第45回安全委員会で嚴重注意を受けたA君ですが、人の役に立つ事として管理棟のゴミ集めを毎日取り組みました。しかし、今回の安全委員会までに8回の暴力・暴言がありました。A君が本当に暴力のない安心安全な生活を送れるよう再度委員の先生方より、応援メッセージを頂きました。

第2回目の嚴重注意が行われ、我々職員も再度気持ちが引き締まりました。嚴重注意を受ける前に暴力を止められるような関わりが出来ないだろうか、もっと職員同士、子どもたちと力を合わせて暴力をなくしていける取り組みを考えていかなくてはならないと強く感じました。今回の嚴重注意を行って頂きありがとうございました。

安全委員会課 主幹 小野

今回も陪席させて頂きありがとうございました。前回までにはない相関図を活用することによって、子どもと子どもとの関わりや、子どもと職員との関わりを改めて勉強させて頂きました。ユニット化に伴い、職員から見えない死角が増えてきているのではないかと感じました。ユニット化になった事による「個別化」といった部分をもっと活用し、子どもと密な関係を作り、より子どもが安心できる環境を広げていきたいと思えます。

児童指導員 根田 芽依